

菜の花

門倉 さとし 作詩
神野 和 博 作曲

The musical score is written in G major and 4/4 time. It consists of six staves of music with lyrics underneath. The lyrics are in Japanese and describe a scene of a nadeshiko flower in bloom. The score includes various chords such as G, D, C, Em, Bm, Am, D7, and G7. The melody is simple and melodic, with a clear structure. The lyrics are written in a standard font, and the music is written in a standard staff notation with a treble clef and a key signature of one sharp (F#).

な の は な が き み の め の な か に さ
な の は な が き み の め よ こ が お に さ
い てる ふりしきる ゆきのなかに とけてしまいそうな
い てる ふきつ の る かぜのなかに とんでしまいそうな
ひかりをにぎりしめて ー いまは まだ
えくぼをふくらませ ー いまは まだ
くびをすくめて ゆれている ちいさな はる一だけれ
かたをすぼめて ゆれている ちいさな はる一だけれ
ど ぼく の りょうての なか ー に な
ど ぼく の こころの なか ー に な
の は な に ー なっ た きみは うた っ て い る
の は な に ー なっ た きみ が も え て い る

菜の花が 君の目のなかに咲いている
降りしきる 雪のなかに
とけてしまいそうな 光をにぎりしめて
今はまだ
首をすくめてゆれている
ちいさな春だけれど 僕の両手のなかに
菜の花になった 君はうたっている

菜の花が 君の横顔に咲いている
ふきつ の る 風のなかに
飛んでしまいそうな えくぼをふくらませ
今はまだ
肩をすぼめてゆれている
ちいさな春だけれど 僕の心のなかに
菜の花になった 君がもえている